



意外な才能が…!!! ~当院スタッフ編~

こんにちは、獣医師の本田です。今回は、当院のスタッフにスポットを当てたいと思っております。そのスタッフとは、亀子（カメコ）です。普段は、SNSを操り、甘い物を好み、虫を嫌う、ごくごく普通の今時女子の看護師です。今回はそんな亀子さんのお話し。

さて、当院では野鳥の保護活動の一環として、怪我を負った野鳥の治療やリハビリを行っております。先日も、カラスからの襲撃を受け、満身創痍状態のフクロウが保護されてきました。状態は悪く衰弱と脚弱（脱水や栄養不足により脚に力が入らず立てなくなってしまう状態）が目立ちました。保護されてくる野鳥は人を警戒しているため、治療や給餌がうまくいかない事が多いです。そして今回のフクロウも同様でした。しかし、この状況での“食べない”は残念ながら死を意味します。ですので、強制的に口を開けさせ餌を食べさせます。治療のために…ただ、この行為は保護されて来た野鳥にとっては最大の恐怖でありストレスになります。ここをクリアできず、残念な結果になる鳥たちも多くいます。日に日に弱っていくフクロウを見ながら、嫌なパターンだ…と少しめげておりました。通常は野鳥のお世話をスタッフにはあまり頼みませんが、その日は忙しかったため、たまたま亀子に給餌を頼みました。要領は伝えましたが正直少し不安…なかなか戻ってきません。そっと様子を見に行くと…えっっ!!! まじかっ!? 昨日まで、あんなに人（私）を拒んでいたフクロウが自ら彼女が差し出す餌を食べていたのです! いやはやたまげました。

そして、ちょっと凹みました…。私のやり方がまずかったの(T^T)???

その日から、ガツガツエサを食べ（亀子からの(T^T)）グングン状態が改善していきすっかり元気になりました。この件があってから、重症で入院している子へのご飯を亀子にお願いする様になりました。

病気によって少々バラツキはあるものの高確率で完食…

早い段階で改善傾向に移るので、こりゃ才能か?

と感心しております(^ ^)

誰にだって隠れた才能がある!

と痛感した出来事でした(^ω^)

ナイス看護師亀子!!!



春の予防薬キャンペーン実施中!!!

フィラリア、ノミ・マダニの季節がきましたね! ぐくぐく早めの準備を心がけましょう!

詳しいキャンペーン内容は、当院スタッフまでお問い合わせくださいm(_)_m

エンゼル動物病院

048-

663-2300

お気軽に
お問い合わせください!